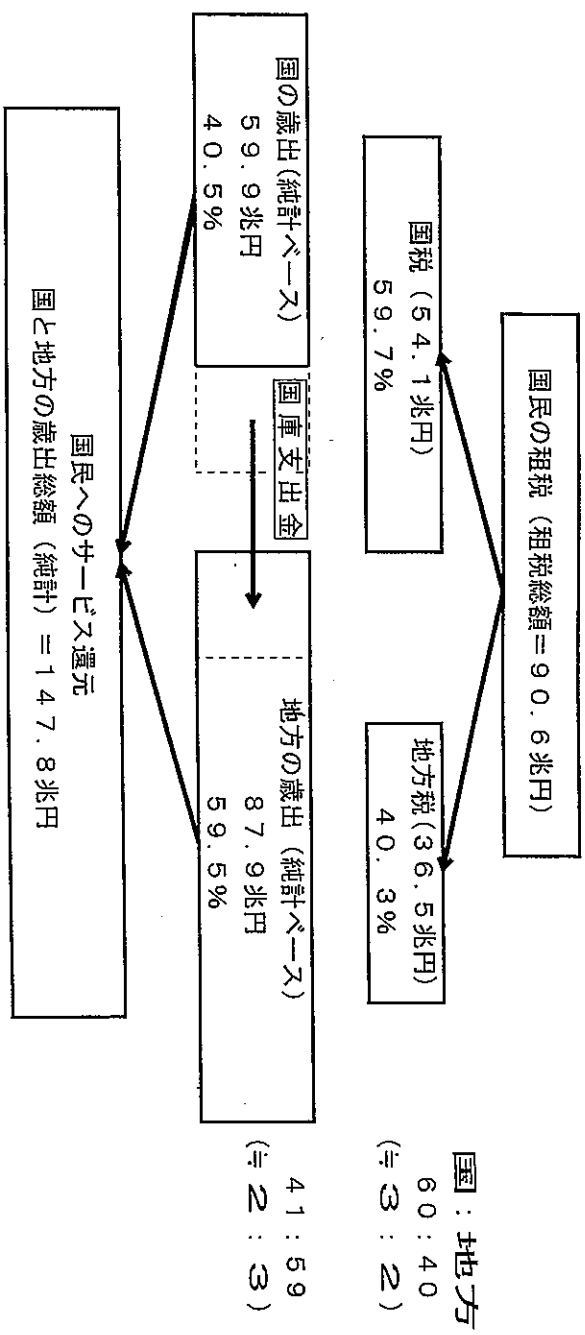


国と地方の税財源配分

- 我が国の財政は、最終支出ベースで国と地方の比率が概ね2：3となっているのに対し、国民が負担する租税収入の配分においては国と地方の比率は概ね3：2となっており、最終支出と税源配分の間に大きな乖離が存在。
- 地方歳入中の地方税の収入ウエイトは約4割。歳出規模と地方税收のギャップ（国庫支出金、地方交付税）が地域における受益と負担の関係を希薄化し、歳出増に抑止力が働きにくいとの指摘。
- 地方団体がより自立的な財政運営を行えるよう、税源移譲を含む国と地方の税源配分の見直し等により、地方歳入に占める地方税のウエイトを高める必要。

(1) 国・地方間の財源配分（平成18年度）



(2) 地方歳入決算の内訳（平成18年度）

地方税	地方譲与税 地方特例交付金 地方交付税	国庫支出金	地方債	その他
365,062 (39.9%)	205,398 (22.4%)	104,471 (11.4%)	96,223 (10.5%)	144,129 (15.8%)

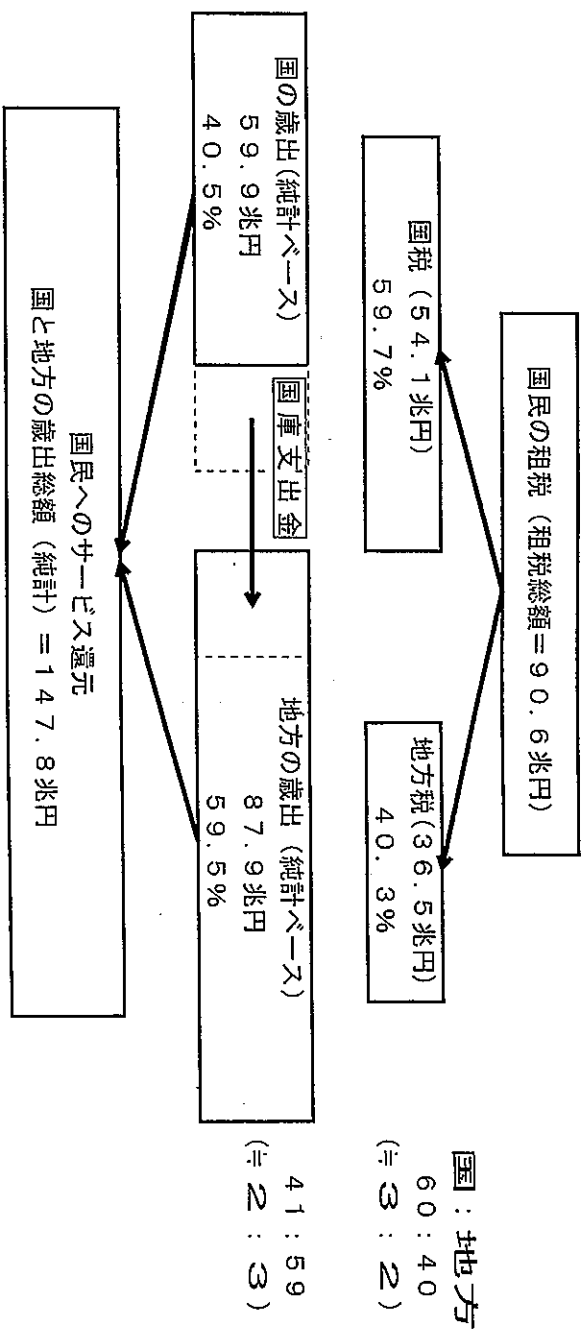
地方歳入 91兆5,283億円

（注）国庫支出金には、国有提供施設等所在市町村助成交付金を含み、交通安全対策特別交付金は除く。

国と地方の税財源配分

- 我が国の財政は、最終支出ベースで国と地方の比率が概ね2：3となっているのに対し、国民が負担する租税収入の配分においては国と地方の比率は概ね3：2となっており、最終支出と税源配分の間に大きな乖離が存在。
- 地方歳入中の地方税の収入ウエイトは約4割。歳出規模と地方税收のギャップ（国庫支出金、地方交付税）が地域における受益と負担の関係を希薄化し、歳出増に抑止力が働きにくいとの指摘。
- 地方団体がより自立的な財政運営を行えるよう、税源移譲を含む国と地方の税源配分の見直し等により、地方歳入に占める地方税のウエイトを高める必要。

(1) 国・地方間の財源配分（平成18年度）



(2) 地方歳入決算の内訳（平成18年度）

地方税	地方譲与税 地方特例交付金 地方交付税	国庫支出金	地方債	その他
365,062 (39.9%)	205,398 (22.4%)	104,471 (11.4%)	96,223 (10.5%)	144,129 (15.8%)

地方歳入 91兆5,283億円

(注) 国庫支出金には、国有提供施設等所在市町村助成交付金を含み、交通安全対策特別交付金は除く。

地方財政計画 (1) 国の予算と地方財政計画との関係 (平成20年度当初)

